

宮城県感染症発生動向調査情報

平成27年11月26日発行

－ 2015.11.16 ～ 11.22 ・ 第47週 －

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	患者数	累計	第44週	第45週	第46週
水痘	5 1.00	1 0.10	2 0.40	1 0.50	5 1.67	4 0.80	1 0.50	26 0.96	45 0.76	1,444	○	○	○	○
流行性耳下腺炎	1 0.20							2 0.07	3 0.05	321				
百日咳									0 0.00	2				
感染性胃腸炎	32 6.40	62 6.20	15 3.00	16 8.00	9 3.00	27 5.40	3 1.50	160 5.93	324 5.49	16,875	◎	◎	◎	◎
手足口病	2 0.40	4 0.40	3 0.60		5 1.67	1 0.20	3 1.50	21 0.78	39 0.66	10,966	◎	◎	○	レ
伝染性紅斑		6 0.60	6 1.20	2 1.00				3 0.11	17 0.29	1,637			○	レ
突発性発しん	1 0.20	3 0.30	5 1.00	1 0.50	2 0.67	2 0.40	1 0.50	14 0.52	29 0.49	1,710	○	○	○	○
ヘルパンギーナ		2 0.20							2 0.03	1,910				
インフルエンザ	12 1.50				2 0.40	2 0.25		6 0.14	22 0.23	19,680			○	レ
咽頭結膜熱	1 0.20	2 0.20	1 0.20		1 0.33	2 0.40		8 0.30	15 0.25	1,090				
流行性角結膜炎		3 1.00						2 0.33	5 0.42	176				
急性出血性結膜炎									0 0.00	3				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26 5.20	16 1.60	2 0.40	3 1.50	3 1.00	51 10.20		85 3.15	186 3.15	6,696	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	5				
無菌性髄膜炎									0 0.00	4				
マイコプラズマ肺炎	1 1.00					1 1.00	5 5.00	4 0.80	11 0.92	342				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	24 4.80	23 2.30	20 4.00		5 1.67	8 1.60		65 2.41	145 2.46	1948	◎	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	78				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	3		2		2	1	2	3					
	川崎病								1					
	不明発疹症		1						6					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

仙台管内 男性6名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)

栗原管内 女性1名

腸管出血性大腸菌感染症(O26)

栗原管内 女児*1名

登米管内 男児*1名

腸管出血性大腸菌感染症(O145)

登米管内 女児*1名

腸管出血性大腸菌感染症(O103)

気仙沼管内 女性1名

腸管出血性大腸菌感染症(OUT)

大崎管内 男性1名

4類感染症: E型肝炎

大崎管内 男性1名

仙台管内 女性1名

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(E. cloacae)

大崎管内 女性1名

梅毒

仙台管内 男性1名

※男児、女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【A群溶血性レンサ球菌感染症】

仙南、石巻管内で警報継続中

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第45週採取分 ノロウイルスG I 1件

感染性胃腸炎集団発生事例より

塩釜管内 第47週採取分 ノロウイルスG I 4件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第44週採取分 (10.26～11.1)	第45週採取分 (11.2～11.8)	第46週採取分 (11.9～11.15)
インフルエンザウイルスC型	0件	0件	1件
RSウイルス	11件	8件	9件
Aデノウイルス	0件	3件	1件
ライノウイルス	2件	1件	0件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス1型	1件	1件	1件
4型	1件	0件	0件

※①RSウイルスの分離が多い状態が継続しています。

②Aデノウイルスが継続して分離されています。

③第45週に2015-2016シーズン最初のインフルエンザウイルスが分離されています(G型)。

4. 今週のコメント

【E型肝炎】

E型肝炎はE型肝炎ウイルス(HEV)によって引き起こされる急性肝炎です。A型肝炎ウイルスと同じく経口伝播型であり、臨床症状もA型肝炎と類似しており、主症状は黄疸で他に発熱、全身倦怠感などです。今週は2例の患者報告があり、2015年の県内患者報告数は4例となりました。ブタやイノシシなどの動物にも感染する人畜共通感染症であることが明らかとなり、これらの肉や内臓を生や加熱不十分で摂食することで感染する例もあるので、食品を十分に加熱するなど注意が必要です。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

